平成20年度国立大学図書館協会地区協会助成事業報告書(東京地区・関東甲信越地区合同)

地区名	東京地区・関東甲信越地区 (主担当大学:東京大学)
事業名	大学図書館職員研修「ad!ライブラリー ~ 大学図書館効果的広報戦略~」
事業目的・主旨	書店員や大学の広報担当者といった図書館以外の方の話を聞くことにより視野を広げ、効果的な広報手段やブランディングについて学ぶことを目的とする。また併せて、私立大学図書館も含めた先行館の事例を知り、自館の広報を見直し、改善する契機とする。 なお研修の企画及び実施は、東京・関東地区国立大学図書館の若手職員からなるワーキング・グループによって行われ、研修の開催・運営自体が若手職員の研修となっている。
事業概要	日 時: 平成21 年1 月29 日(木)13:00 ~ 17:15 (懇親会17:30 ~ 19:30) 会 場: 東京大学総合図書館 3階大会議室 プログラム: 12:30-13:00 受付 13:00-13:10 開催挨拶 13:10-13:50 講演1 幅允孝氏 (有限会社パッハ代表) 「人と本の出会わせ方」 13:50-14:30 講演2 齊藤一誠氏 (明治学院大学広報室長) 「大学広報の戦略化と図書館」 14:30-15:00 休憩・グッズ展示見学 15:00-15:20 事例報告1 餌取直子氏 (お茶の水女子大学附属図書館) 「学内サポーターを増やせ!お茶大図書館広報大作戦」 15:20-15:40 事例報告2 中山知士氏 (筑波大学附属図書館) (図書館プロモーションビデオ制作ワーキング・グループ) 「主役はキミたち学生だ!-学生志向のプロモーションビデオ制作」 15:40-16:00 事例報告3 武尾亮氏 (女子栄養大学図書館) (私立大学図書館協会東地区部会研究部 企画広報研究分科会代表) 「広報ツールの共有化・図書館グッズの共同制作」 16:00-16:15 休憩・グッズ展示見学 16:15-17:00 パネルディスカッション パネリスト: 幅允孝氏 (有限会社パッハ代表) 齊藤一誠氏(明治学院大学広報室長) 館取直子氏(お茶の水女子大学附属図書館) 中山知士氏(筑波大学附属図書館) コーディネーター: 高橋努氏 (対波大学附属図書館) コーディネーター: 高橋努氏 (筑波大学附属図書館)
参加者	17:30-19:30 懇親会 研修参加者数: 53名 (内訳:国立37名 私立16名) 広報グッズ提供機関数:15大学(内訳:国立8大学 私立7大学) 広報グッズ展示数: 48点
経費	執行額: 163,661 円 内訳: 講師謝礼 97,890 円 会議費 51,190 円 通信費 11,500 円 印刷費 2,640 円 その他消耗品 441 円